

New

Renewal

DX  
対応コースGX  
対応コース

Online

競技会

セット推奨

## 一般研修カリキュラム

コース番号	コース名	期間	
8303	【通信活用研修】精神・発達障害と似た行動をする訓練生への支援Ⅱ(訓練の支援と支援体制)		【集合研修日】令和8年7月17日(金) 13:00～16:00
8304	【集合研修日】令和8年12月10日(木) 13:00～16:00		
開催会場	オンライン（各施設） 集合研修日の前に、4週間程度の期間で事前学習に取り組んでもらい、事前課題を提出してもらいます。集合研修日には、オンラインでグループワークを行います。	定員	日数
研修種別	訓練の過程 訓練管理 キャリアステップ ステップ2	訓練の要素	受講生管理(指導)
研修のねらい 及び 到達目標	<p>障害等の診断の有無に関係なく、精神・発達障害と似た行動をする訓練生の対応方法を習得する研修シリーズの2つ目です。訓練生活や実習の場面での支援について検討できる組織的な支援体制の構築を目指します。</p> <p>(到達目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織的な支援体制と支援の流れを意識した支援を行える</li> <li>・支援体制の役割分担を説明することができる</li> <li>・個人情報保護と守秘義務を遵守して情報共有することができる</li> <li>・周囲に気づかれない支援方法を検討することができる</li> </ul>		
最低限 必要な知識	「精神・発達障害と似た行動をする訓練生への支援Ⅰ(理解と接し方)」を受講した方、または精神障害と発達障害の両方の知識がある方。		
研修内容	項目 (予定)	講義	実技・演習
	<p>【オンデマンド型研修】</p> <p>○ライブ型研修前に、オンデマンドで学習していただきます。 (オンデマンド教材内容)</p> <p>1 支援体制の概要 (1) なぜ組織的な支援体制が必要なのか (2) 支援と連携の事例 (3) 支援体制構築の事例</p> <p>2 支援体制と役割分担 (1) 支援体制の事例 (2) 役割分担の決め方 (3) アドバイザーが活躍できるようにするポイント (4) 入所から就職までの支援の流れ</p> <p>3 情報共有 (1) 記録シートでの情報共有 (2) 個人情報保護と守秘義務の遵守</p> <p>4 訓練の支援 (1) 支援検討の流れ (2) 周囲に気づかれない支援方法 (3) 5つの支援テクニック (4) 配慮した接し方(復習) (5) 積極的傾聴の活用 (6) セルフトークの活用</p>	(9) H	
	<p>【ライブ型研修】</p> <p>○指定時間にオンラインで受講していただきます。</p> <p>5 事前学習の振り返り 6 事例研究(グループワーク)</p>	1H	2H
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	受講しやすいようにセット受講推奨として連続日程にしているコースもありますが、1つ目のコースのみ、2つ目のコースのみといった受講も可能です。		
研修成果が 活用できる 職務	職務1	職務2	職務の内容
担当教員 (予定)	深江 裕忠(職業能力開発原理ユニット)		
使用する 機器等			
受講者が用意 するテキスト (予定)			